REC NEWS LETTER

創 刊 号

発行日：2005 年 11 月 15 日

Ryukoku Extension Center



REC 滋賀
（瀬田学舎　REC ホール）



REC 東大阪
（クリエイション・コア東大阪）



REC 京都
（深草学舎　紫光館）

トピックス

REC センター長ご挨拶　P１
産官学連携事業について　P２～３
REC 事業にご協力頂いた本学の先生方の紹介　P４～５
生涯学習事業について　P６
学生ベンチャー育成事業について　P７



発刊にあたって ～Ryukoku Extension Center センター長 大柳 満之～

龍谷エクステンションセンター（REC）は「社会に開かれた大学」を目指して①産官学交流事業②生涯学習・リカレント教育事業③施設・設備の開放事業等に取り組んでいます。1991 年に REC を立ち上げ、活動拠点である REC ホールを竣工し、15 年が経過しようとしています。昨今の産官学連携に対する関心の高まりや急展開は予測をはるかに超え、生涯学習やリカレント教育の充実を求める声も地域社会から日に日に高まっています。そして、本学がいち早くこれらの特色ある取り組みを始めたことは、今日の REC の活動にも大きな意味を持ち続けています。

しかしながら、これまで REC の活動は学外に向けては情報発信しつつも、学内に向けては十分には行っていませんでした。故に、学内の皆様にRECの活動を十分に知って頂いていないのも事実です。そこで、学内に向けて幅広く、かつ定期的に情報発信することにより、私たちの事業の現状や抱えている課題等について、広くご理解頂くことを今回の目的としています。

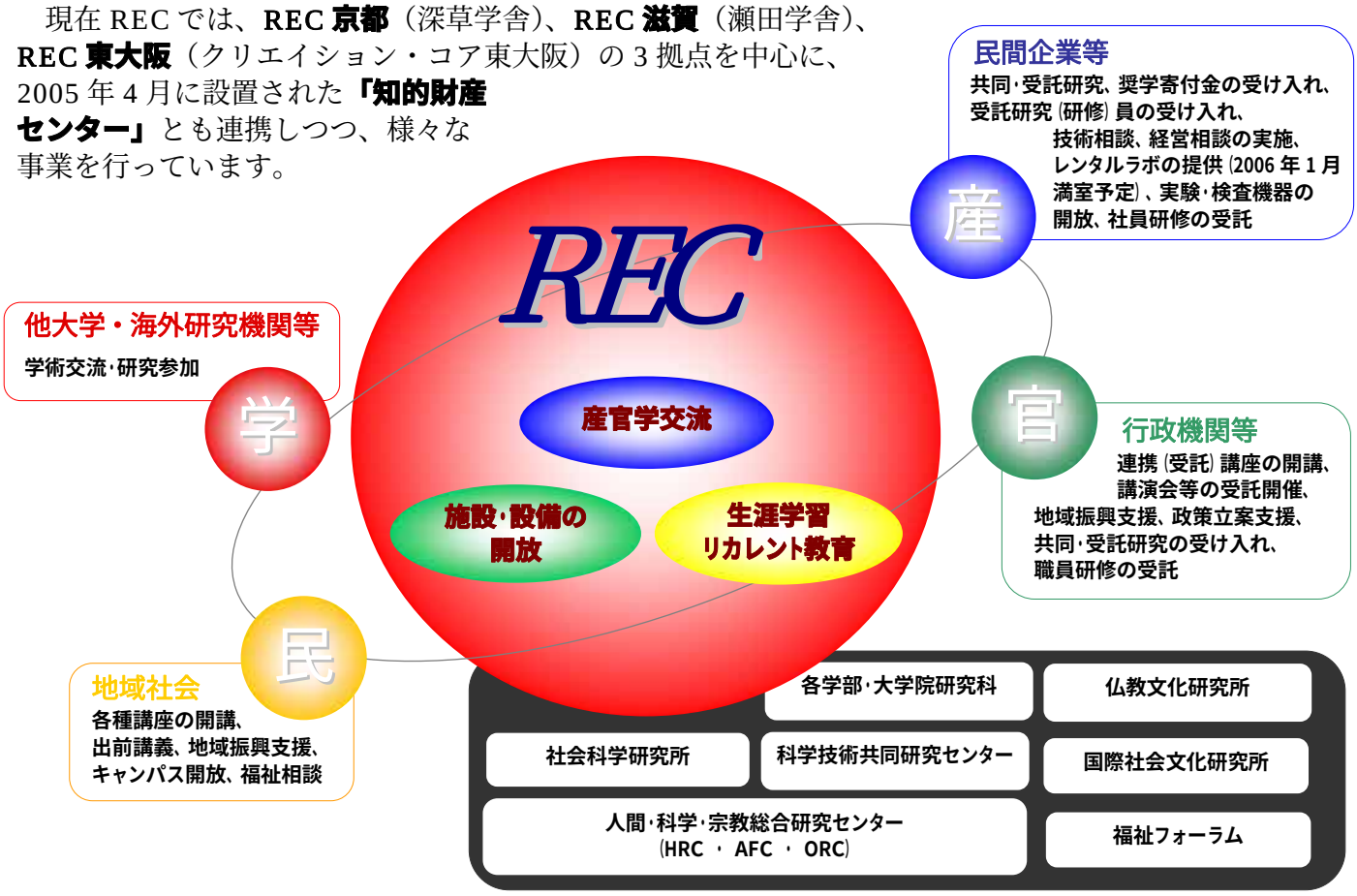
また、教員の皆様には日頃より、産官学連携及び地域連携にご尽力頂いており、RECとしまして大変ありがたく御礼申し上げます。この創刊号では、特に、今年度RECの活動にご協力頂きました先生方をご紹介させて頂きました。今後とも、引き続きRECの活動にご尽力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新しい社会連携の形を創造するＲＥＣ

教育・研究と並ぶ本学の重要な使命として位置付けられているエクステンション（普及）活動を中心的に担う拠点が龍谷エクステンションセンター（REC）です。REC は、1991 年に開設し、1994 年には REC ホール竣工と同時に全国の大学に先駆けてレンタルラボを開設、産官学連携事業に力を注ぎました。RECでは、設立当初から現在に至るまで、コミュニティ・アイデンティティを重要視しています。大学のもつ資源を地域に還元する活動にとどまらず、地域の人材や資源を大学に取り込み、これを本学の教育や研究に活用した上で、その成果をさらに改めて地域に還元する－この双方向型のサイクルを本学のエクステンション活動の基本理念としています。

この理念のもと、理工系・文社系の幅広い資源を活用し、先進的な研究施設や多彩な教員による地域社会や企業への研究開発支援やマネジメント支援といった**産官学連携事業**、地域住民への生涯学習の機会を提供する「REC コミュニティカレッジ」等による**生涯学習事業**などの活動を展開し、地域と共に発展する REC を目指しています。

現在 REC では、**REC 京都**（深草学舎）、**REC 滋賀**（瀬田学舎）、**REC 東大阪**（クリエイション・コア東大阪）の 3 拠点を中心に、2005 年 4 月に設置された**「知的財産センター」**とも連携しつつ、様々な事業を行っています。



滋賀県 経済振興特別区域産学連携新技術創出補助金／大津市 産学連携新技術創出事業補助金（県版特区補助金）に採択されました。



湖南エリア（本学瀬田学舎周辺地域）は、滋賀県経済振興特別区域に指定されています。この、いわゆる「県版特区」とは、国の特区認定を受け、それを補完する形で展開されている滋賀県独自の施策で、大学発新事業の創出と企業立地による産業クラスター形成を目的として、規制緩和や補助金、税の減免等を集中的に行っていくものです。

また、「県版特区補助金」とは、特区計画推進の担い手となるベンチャー企業・中小企業が大学のシーズをもとに共同研究することに対して、滋賀県と大津市が 2 年間で 1 件当たり合計 4 千 5 百万円を上限に全額補助する制度です。REC では、平成 16 年度に以下 2 件の研究プロジェクトをプロデュースし、チャレンジした結果、2 件が採択されました。

○ **廃棄物を原材料とした RDF 炭等による融雪材の研究開発**
理工学部 占部武生 教授（研究代表者）・理工学部 張陽軍 助手（大学内共同研究者）・㈱大木工藝

○ **酸性ガス（NOx・SOx）吸着・分解及び選択吸着機能を有する無機多孔質材料の研究開発**
理工学部 松下隆之 教授（研究代表者）・㈱中戸研究所

ＲＥＣでは地域新生コンソーシアム研究開発事業（地域コンソ）を推進中です。
～本学･ベンチャー企業･大企業の連携による新産業の創出にむけて～

「地域コンソ」とは、地域経済の活性化のため、大学の技術シーズをコアに産学の共同研究体制（コンソーシアム）により遂行するプロジェクトを、経済産業省が公募し採択提案に対し、2 年間で 1 億 5 千万円を上限に研究開発を委託（全額補助）する国の競争的研究資金です。管理法人としての地域コンソの採択は、その大学が①最先端の研究水準を有する②企業集団をコーディネートしうる高いプロジェクトマネジメント能力を有することが社会に認められることに繋がるため、各大学の産学連携部門が採択に向け、しのぎを削っています。

REC では平成 16 年度に本学を管理法人とし、理工学部 青井芳史 講師（総括研究代表者）、理工学部 林久夫 教授、㈱中戸研究所、グンゼ㈱、㈱クラレから構成されるコンソーシアムをプロデュースし、地域コンソに挑戦したところ、関西の私大からは本学、他 1 大学のみが採択されました。本学のテーマは、「有機 EL ディスプレイ用ガスバリアプラスチックフィルムの研究開発」であり、その成果物は、次世代ディスプレイとして注目される有機 EL ディスプレイの実用化に欠かせないものになることが期待されています。このプロジェクトも 2 年目となり、いよいよ佳境を迎える中、小林フェロー、上條フェローの指導のもとに REC では「龍大発・新産業の創出」を見据えたプロジェクトマネジメントに全力で取り組んでいます。



インテリジェントアレー専門セミナー
Excel によるビジネスデータ分析と活用 ～顧客満足の把握と活かし方～

2005 年度後期、梅田大学院コンソーシアムが実施する「インテリジェントアレー専門セミナー」に本学からは、経営学部 寺島和夫 教授と経営学部 野間圭介 教授にご協力頂き、10 月 31 日から 11 月 28 日（計 5 回）に渡り「Excelによるビジネスデータ分析と活用～顧客満足の把握と活かし方～」というテーマで講座を提供しています。

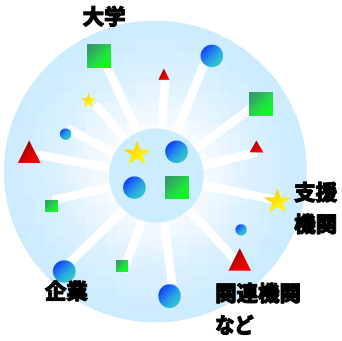
インテリジェントアレー専門セミナーとは、実社会の最前線で活躍するビジネスパーソンを対象とした講座を関西のビジネスの中心地の一つである梅田において提供するセミナーです。この専門セミナーを主催する梅田大学院コンソーシアムは、大学等教育事業者と運営事務局で構成された組織で、本学もこれに加盟し、ビジネスパーソンを対象とした講座を提供しています。

平成１７年度 京都市「大学地域連携モデル創造支援事業」に「高大連携☆Fushimi サイクリングツアープロジェクト」認定！

京都市が昨年度から実施している「大学地域連携モデル創造支援事業」に、RECより申請した「高大連携☆Fushimi サイクリングツアープロジェクト」（代表：経済学部 伊達浩憲 助教授）が採択されました。「高大連携☆Fushimiサイクリングツアープロジェクト」は、伏見工業高校の生徒や観光協会と連携し、文化観光資源を自転車で結ぶ観光ネットワークを「伏見自転車マップ」として発信することで、伏見の魅力を再発見すると共に観光客のモビリティを活性化させ、地域の活性化に繋げるというものです。

「大学地域連携モデル創造支援事業」は、大学と地域が連携・協働で取り組む事業のうち、各区基本計画にある個性を生かした魅力ある地域づくり事業と関連した取り組みに対し助成金が交付されるというものです。今年度は 31 件の応募があり、10 件のプロジェクトが採択されました。本学からは「高大連携☆Fushimi サイクリングツアープロジェクト」の他、「GARE 門前町活性化プロジェクト」（代表：経済学部 井口富夫 教授）が採択されました。

ＲＥＣは経済産業省の新規事業「平成 17 年度広域的新事業支援ネットワーク拠点重点強化事業（拠点事業）」に採択されました。 ～産業クラスターの地域拠点をめざして～



産業クラスターとは、地域に特定の産業が集積し、大学等の研究機関も加わり「ブドウの房」のように形成されたネットワークを指します。ネットワーク内では、各企業がときには連携し、またときには切磋琢磨しながら研究機関の技術シーズを活用することにより、地域から世界水準のイノベーションを続々と生み出す原動力となります。世界的な産業クラスターとしては、アメリカのシリコンバレーが有名です。

日本でも経済産業省の主導のもと、全国で 19 の「産業クラスター計画」が推進されています。本学が採択された「拠点重点強化事業」とは、国の産業クラスター計画に連動し、地域における産業クラスターのコア拠点を構築する取り組みに対し、経済産業省がその費用を全額補助するものです。

REC では、これまでの地域の中小企業・ベンチャー企業に対する地道な支援実績を活かし、法人会員組織「REC ビジネスネットワーククラブ(REC BIZ-NET)」を滋賀県・大阪府東部地域における「ものづくりクラスター」のコア拠点として位置付け、「拠点重点強化事業」への応募申請を行いました。

従来、このような事業に対する大学の応募はあまり例のないことですが「大阪・彩都バイオクラスター構想」や「神戸医療クラスター構想」等、全国 81 の採択案件の中に本学も選ばれました。

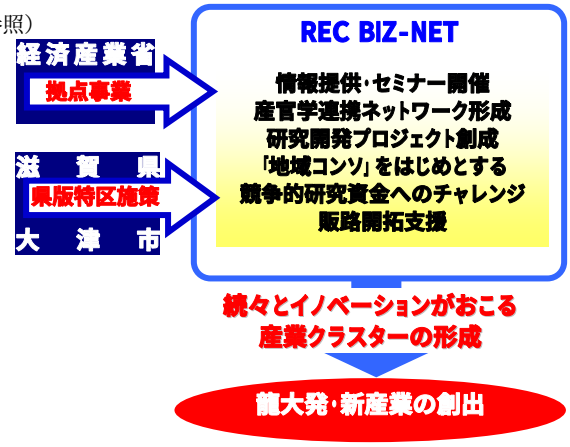
現在 REC では、REC BIZ-NET を母体に、REC 滋賀・REC 東大阪を拠点とする「水質浄化処理クラスター」「表面創成処理クラスター」などの形成に向けた産官学連携ネットワークの構築を進めています。

ＲＥＣ ビジネスネットワーククラブ（ＲＥＣ　ＢＩＺ-ＮＥＴ）とは？

RECビジネスネットワーククラブは会員制の組織で、本学教員やRECフェローによる研究開発や経営等に関する各種相談を受けることができます。また、定例シーズ発表会や各種セミナーなどを通じて、新事業創出のための研究開発プロジェクトの創成に取り組んでいます。このBIZ-NETの活動が認められ、産業クラスターの核拠点づくり施策である「広域的新事業支援ネットワーク拠点重点強化事業」に並みいるクラスター地域に並んで、一般枠に大学としては唯一選定されました。その他、平成 16 年度および平成 17 年度には会員企業との連携により、以下のような成果があがっています。

- ◆ 経済産業省 地域新生コンソーシアム研究開発事業１件採択（2 ページ参照）
- ◆ 経済産業省 中小企業・ベンチャー挑戦支援事業のうち実用化研究開発１件採択（理工学部 青井芳史 講師―㈲ケンテック）
- ◆ 経済産業省 広域的新事業支援ネットワーク拠点重点強化事業に選定（上條フェロー）
- ◆ 中小企業経営革新法補助金１件採択（理工学部 大塚尚武 教授―フローリン㈲）
- ◆ 滋賀県経済振興特別区域産学連携新技術創出補助金 2 件採択（2 ページ参照）
- ◆ 滋賀県健康福祉ビジネス産業化セッション事業（理工学部 岩本太郎 教授、小林フェロー、小嶋フェロー―三洋電機テクノクリエイト㈱）ほか

REC BIZ-NET 講座開講例　「エネルギー＆エコロジー技術入門」「実践マーケティング講座」



クリエイション･コア東大阪 ～ＲＥＣ東大阪だより～



〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北 50-5
クリエイション･コア東大阪産学連携オフィス 2212 号
Tel:06-6748-8228 Fax:06-6748-8229 E-mail:rec@rnoc.fks.ryukoku.ac.jp
【アクセス】 近鉄東大阪線荒本駅 １番出口から北西に徒歩 5 分

昨年 8 月に東大阪に誕生したクリエイション・コア東大阪南館に関西の 12 大学と共に入居して 1 年が経ちました。中小企業の街として有名な東大阪で、REC は「普段着の産官学連携」をモットーに企業の方々に大学教員のシーズを提供したり、種々の相談窓口として信頼される大学を目指して活動しています。具体的には、オフィスに同居している同志社大学と一緒になったジョイントシーズ発表会や龍大サロン、REC BIZ-NET での表面処理研究会等を行ってきました。現在、企業の方々と理工学部の先生方との二つの共同研究が進んでいます。

今後も更なる「共生を目指すグローカル大学」の拠点として、地道に社会貢献を目指した活動を進めていきます。お近くにお越しの際は、一度、お立ち寄り下さい。

ＲＥＣ事業にご協力頂いた本学の先生方の紹介

REC 事業は、多くの先生方のご協力により成り立っています。
ここに感謝の意を表し、今年度（4/1～10/31）、REC にご協力頂いた先生方をご紹介します。



イノベーション･ジャパン 2005 の様子

○ 産官学連携事業

※ ご協力内容については、主なものを１つのみ抜粋して掲載

理工学部 数理情報学科

飯田晋司 教授 ／「ものづくりクラスター協議会」会員
宇土巍彦 教授 ／「ものづくりクラスター協議会」会員
馬青 教授 ／ 近畿経済産業局シーズ集執筆
森田善久 教授 ／「ものづくりクラスター協議会」会員
四ツ谷晶二 教授／「ものづくりクラスター協議会」会員
中野浩 講師 ／ 京都工業会「京都産学公連携フォーラム」シーズ発表
阪井一繁 講師 ／ 近畿経済産業局シーズ集執筆
山岸義和 助手 ／ 近畿経済産業局シーズ集執筆

理工学部 機械システム工学科

岩本太郎 教授 ／BIZ-NET 会員企業への技術指導【滋賀県健康福祉ビジネス産業化セッション事業採択】
江南和幸 教授 ／レンタルラボ入居企業への指導
大塚尚武 教授 ／レンタルラボ入居企業への指導
河嶋壽一 教授 ／企業への技術指導【滋賀県「滋賀の新しい産業づくり促進費補助金」採択】
杉山吉彦 教授 ／レンタルラボ入居企業への指導
堤一義 教授 ／企業との共同プロジェクト【滋賀県「健康福祉産業創出支援事業費補助金」採択】
西原弘訓 教授 ／企業への技術相談
堀川武 教授 ／BIZ-NET 会員企業への技術指導
塩見洋一 助教授／企業への技術指導【経済産業省「中小企業・ベンチャー挑戦支援事業のうち実用化研究開発」採択】
辻上哲也 助教授／企業との共同プロジェクト
渋谷恒司 講師 ／「先端技術セミナー」シーズ発表
井上和子 実験講師／「ものづくりクラスター協議会」会員
進藤康則 実験講師／「ものづくりクラスター協議会」会員
本田尚義 実験講師／各種見学対応

理工学部 情報メディア学科

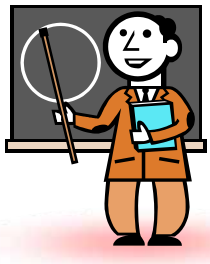
岡田至弘 教授 ／レンタルラボ入居企業への指導
新川芳行 教授 ／「ものづくりクラスター協議会」会員
長谷智弘 教授 ／「ものづくりクラスター協議会」会員
藤本好司 教授 ／企業との共同プロジェクト
野村竜也 助教授／「先端技術セミナー」シーズ発表
藤田和弘 助教授／第４回産学官連携推進会議シーズ出展
渡辺靖彦 講師 ／近畿経済産業局シーズ集執筆
芝公仁 助手 ／近畿経済産業局シーズ集執筆
曽我麻佐子 助手／「先端技術セミナー」シーズ発表
三浦雅展 助手 ／「先端技術セミナー」シーズ発表

理工学部 電子情報学科

粟井郁雄 教授／滋賀県産学官ニーズ・シーズプラザシーズ発表
小澗洋一 教授／「ものづくりクラスター協議会」会員
斉藤光徳 教授／企業との共同プロジェクト
宮下豊勝 教授／企業への技術相談
村田正 教授 ／近畿経済産業局シーズ集執筆
木村睦 助教授／京都工業会「京都産学公連携フォーラム」シーズ発表
川上肇 講師 ／企業への技術相談
張陽軍 助手 ／レンタルラボ入居企業の共同プロジェクト（大学内共同研究者）【滋賀県「経済振興特別区域産学連携新技術創出補助金」大津市「産学連携新技術創出事業補助金」採択】
上原徹 実習助手 ／「ものづくりクラスター協議会」会員
熊野雅仁 実験助手／外部評価対応

理工学部 物質化学科

内田欣吾 教授／滋賀経済産業協会シーズ発表会シーズ発表
大槻満之 教授／BIZ-NET 講座講師
後藤義昭 教授／「ものづくりクラスター協議会」会員
中沖隆彦 教授／レンタルラボ入居企業への指導
林久夫 教授 ／レンタルラボ入居企業他との共同プロジェクト（研究分担者）【経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」採択】
藤原学 教授 ／BIZ-NET 会員企業との共同プロジェクト
松下隆之 教授／レンタルラボ入居企業の共同プロジェクト（研究代表者）【滋賀県「経済振興特別区域産学連携新技術創出補助金」大津市「産学連携新技術創出事業補助金」採択】
和田隆博 教授／イノベーション・ジャパン 2005 出展
青井芳史 講師／レンタルラボ入居企業他との共同プロジェクト（総括研究代表者）【経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」採択】
白神達也 講師／企業との共同プロジェクト
宮武智弘 講師／近畿経済産業局シーズ集執筆
下埜勝 実験講師／「ものづくりクラスター協議会」会員



理　工　学　部
環境ソリューション工学科

竺文彦 教授　／企業との共同プロジェクト
占部武生 教授　／レンタルラボ入居企業の共同プロジェクト（研究代表者）【滋賀県「経済振興特別区域産学連携新技術創出補助金」大津市「産学連携新技術創出事業補助金」採択】
宗宮功 教授　／びわ湖環境ビジネスメッセ協賛セミナーシーズ発表
宮浦富保 教授　／「眠りの森」事業【経済産業省「電源地域活性化先導モデル事業」採択】
遊磨正秀 教授　／びわ湖環境ビジネスメッセ協賛セミナーシーズ発表
岸本直之 助教授／レンタルラボ入居企業への指導
越川博元 助教授／びわ湖環境ビジネスメッセシーズ出展
石垣智基 講師　／びわ湖環境ビジネスメッセシーズ出展
近藤倫生 講師　／びわ湖環境ビジネスメッセ協賛セミナーシーズ発表
横田岳人 講師　／「眠りの森」事業【経済産業省「電源地域活性化先導モデル事業」採択】
浅野晶弘 助手　／BIZ-NET 会員企業に対する技術相談

経営学部

佐藤研司 教授／レンタルラボ入居企業への指導
西口光博 教授／企業向けセミナー

社会学部

村井龍治 教授／企業との共同プロジェクト

短期大学部

藤原直仁 助教授／中小企業団体が主催する勉強会

○ ＲＥＣ関係諸委員

※ センター長を除く。REC 常任会議については、構成員全員が下記の会議メンバーを兼ねる為、省略。

＜REC 会議＞副センター長 理工学部 和田隆博 教授、副センター長 経営学部 野間圭介 教授、理工学部長 四ツ谷晶二 教授、社会学部長 亀山佳明 教授、仏教文化研究所長 小玉大圓 教授、社会科学研究所長 中村尚司 教授、文学部 糸井通浩 教授、経営学部 佐藤研司 教授、法学部 富野暉一郎 教授、国際文化学部 生駒孝彰 教授
＜REC 産学連携事業部会議（社文系）＞経営学部 野間圭介 教授(主任)、経済学部 伊達浩憲 助教授、経営学部 寺島和夫 教授、経営学部 西口光博 教授、法学部 辻本勲男 教授、社会学部 東田晋三 教授
＜REC 産学連携事業部会議（理工系）＞理工学部 塩見洋一 助教授（主任）、理工学部 占部武生 教授、理工学部 松木平淳太 教授、理工学部 木村睦 助教授、理工学部 青井芳史 講師、理工学部 渡辺靖彦 講師
＜REC 教育交流事業部会議＞文学部 木田知生 教授(主任)、文学部 杉岡孝紀 助教授、経営学部 入澤崇 教授、経済学部 大林稔 教授、法学部 高村ゆかり 助教授、理工学部 堤一義 教授、社会学部 井上辰樹 助教授、国際文化学部 佐野東生 助教授、短期大学部 黒川雅代子 講師

○ 福祉フォーラム

社会学部／村井龍治 教授、安西将也 教授、金子龍太郎 教授、井上辰樹 助教授、栗田修司 助教授、田中明彦 助教授、西川淑子 助教授
理工学部／岩本太郎 教授

○ 学生ベンチャー育成事業

経営学部 佐藤研司 教授　／創業準備ブース入居者へのアドバイス
経営学部 野間圭介 教授　／起業ミーティング講座への協力
社会学部 東田晋三 教授　／ビジネスプラン作成講座への協力
社会学部 築地達郎 助教授／ベンチャーマインド発見シンポジウム

○ 地域連携

※ ご協力内容については、主なものを１つのみ抜粋して掲載

経済学部 井口富夫 教授／京都南部自転車ビジネス研究会【京都産学公連携機構「文理融合・文系産学連携推進事業」採択】
経済学部 西垣泰幸 教授／行政関係委員
経済学部 松岡憲司 教授／京都産学公連携機構助成事業への協力
経済学部 中村尚司 教授／草津市生涯学習大学
経済学部 伊達浩憲 助教授／京都南部自転車ビジネス研究会【京都産学公連携機構「文理融合・文系産学連携推進事業」採択】
経済学部 松浦さと子 助教授／京都南部自転車ビジネス研究会【京都産学公連携機構「文理融合・文系産学連携推進事業」採択】
経営学部 川端基夫 教授／高度集積地区整備推進協議会
経営学部 佐藤研司 教授／経済団体関係委員
経営学部 寺島和夫 教授／インテリジェントアレー専門セミナー
経営学部 野間圭介 教授／インテリジェントアレー専門セミナー
理工学部 堀川武 教授　／行政関係委員
理工学部 塩見洋一 助教授　／夏休み子ども理科工作実験講座【大津市人材育成事業補助金採択】
理工学部 青井芳史 講師　／夏休み子ども理科工作実験講座
理工学部 井上和子 実験講師／夏休み子ども理科工作実験講座
理工学部 下埜勝 実験講師　／夏休み子ども理科工作実験講座
理工学部 野口佳樹 助手　／夏休み子ども理科工作実験講座
社会学部 金子龍太郎 教授　／訪問介護員養成研修２級課程講習
社会学部 村井龍治 教授　／福祉住環境コーディネーター2 級検定対策講座（コーディネート）
社会学部 松渓憲雄 教授　／草津市生涯学習大学
社会学部 栗田修司 助教授　／行政機関との共同研究（研究代表者）【総務省消防庁「消防防災科学技術研究推進制度」採択】
社会学部 脇田健一 助教授　／経済団体からの地域活性化相談
社会学部 西川淑子 助教授　／訪問介護員養成研修２級課程講習
社会学部 所めぐみ 講師　／訪問介護員養成研修２級課程講習
国際文化学部 生駒孝彰 教授／草津市生涯学習大学
短期大学部 阪口春彦 助教授／京都府受託講座（コーディネート）

2005 年度 RECコミュニティカレッジ

年間 350 講座開講、延べ 7,500 名の方にご受講頂いています。

市民の方を対象とした公開講座「REC コミュニティカレッジ」では、2005 年度前期に 13 コース・全 166 講座を開講し、計 3,624 名の方にご受講頂きました。前期は、ご好評頂いている人気講座に加え、京都府の八幡市にスポットをあてた『八幡再発見コース』を新たに設け、全 6 講座を開講しました。「八幡の歩み－岩清水八幡宮とともに－」では、岩清水八幡宮と八幡の地に生きた人々の歴史を。「寛永の才人、松花堂昭乗－その生涯と芸術－」では、江戸時代の初期に活躍した岩清水八幡宮の社僧 松花堂昭乗（1582～1639）の生涯と芸術を講義と松花堂庭園美術館での鑑賞会を通じて紹介しました。また、学外講座の「京都歴史散策⑨－八幡を歩く－」「男山の自然を読み解く」「男山の昆虫を観察しよう－親子自然観察教室－」では、実際に男山とその周辺を受講生に歩いて頂き、その歴史と豊かな自然を肌で感じて頂きました。今回の『八幡再発見コース』には、地元の方も含め、様々な地域の方にご参加頂き、八幡市に 30 年以上住まれている方からは、「八幡に住んでいても、今まで知らなかったことも多く、色んなことを幅広く教えて頂けたので、とても満足しています。」との声を頂きました。後期は、『京都探求・体験コース』と『大津再発見コース』を設け、地元の方々は勿論、遠方の方々にも京都と大津の魅力を再発見して頂きたいと思います！



RECコミュニティカレッジ東京

11 月 1 日現在の申し込み状況、262 名！！

2005 年度後期からいよいよ東京でも生涯学習講座を開講します！

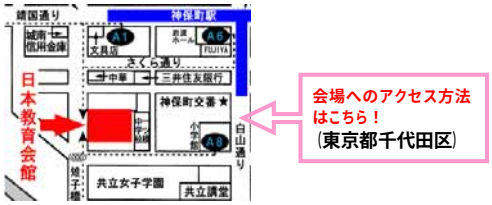
「親鸞の心を現代に生かす」

10/29（土）やわらかな心、あたたかい心　（浅井成海　名誉教授）
11/12（土）親鸞の心と「現代」の接点　（赤松徹真　文学部教授）
12/3　（土）死別の悲しみと生きる　（鍋島直樹　法学部教授）
－限りなきいのち－

「現代によみがえる大谷探検隊の軌跡」

1/21　（土）インドの大谷探検隊　（入澤　崇　経営学部教授）
2/18　（土）吐魯番と大谷探検隊　（小田義久　名誉教授）
3/11　（土）砂中のお経が物語るシルクロードの仏教
－大谷探検隊蒐集古写本からの復元－
（上山大峻　名誉教授）

【受講料】　一般：1,500 円　会員：1,000 円（1 回あたり）
【時　間】　15：00～16：30
【会　場】　日本教育会館（下記参照）



2005 年度 REC コミュニティカレッジ･龍谷講座 開講にあたり お世話になっている先生方のご紹介（※ 主な講座名）



- コミュニティカレッジ -

浅井成海	名誉教授	『教行信証』のはなし
上山大峻	名誉教授	砂中のお経が物語るシルクロードの仏教
小田義久	名誉教授	佛教東漸の歴史について
山田明爾	名誉教授	続・茶の道・ほとけの道
寺川幽芳	名誉教授	親鸞の宗教経験と夢
朝枝善照	文学部教授	ともいき大学
赤松徹真	文学部教授	親鸞の心と「現代」の接点
岡崎晋明	文学部教授	近江の考古学散歩
木田知生	文学部教授	中国の都市
島田　修	文学部教授	人生とカウンセリング
高橋事久	文学部教授	寺院を通じてみる日本仏教史点描
友久久雄	文学部教授	人生とカウンセリング
中川　修	文学部教授	寺院を通じてみる日本仏教史点描
東森　勲	文学部教授	ヨーロッパ列車の旅
普賢保之	文学部教授	歎異抄のこころ
森田喜治	文学部教授	人生とカウンセリング
吉川　悟	文学部教授	人生とカウンセリング
安藤　徹	文学部助教授	大津の文学風土
岡村喜史	文学部助教授	世界遺産への誘い⑩
福本宰之	文学部助教授	1 日陶芸体験
藤村研之	文学部助教授	寺院を通じてみる日本仏教史点描
本田裕志	文学部助教授	循環型社会における生活とビジネス
村岡　倫	文学部助教授	モンゴル帝国から学ぶ
岡地勝二	経済学部教授	ともいき大学
入澤　崇	経営学部教授	シルクロード壁画復元
好廣眞一	経営学部教授	ともいき大学
富野暉一郎	法学部教授	大津市の現状と市民
元山　健	法学部教授	ともいき大学
鍋島直樹	法学部教授	瑠璃色の「歎異抄」
岩本太郎	理工学部教授	知能ロボット入門講座
岡田至弘	理工学部教授	シルクロード壁画復元
竺　文彦	理工学部教授	大津の町歩き
宮浦富保	理工学部教授	自然観察講座
若原雄昭	理工学部教授	佛教入門III
中沖隆彦	理工学部助教授	実験による化学入門
横田岳人	理工学部講師	自然観察講座
中野裕美	理工学部実験講師	小学生の自由研究
本田尚義	理工学部実験講師	NC 加工入門講座
丸山　敦	理工学部助手	川の生き物探しと生き物の見分け方
前田尚志	理工学部実習助手	実験による化学入門
上原　徹	理工学部実験助手	1CD-Linux による Linux 体験講座
桑垣　瑞	理工学部実験助手	川や田んぼのいきものたち
生駒孝彰	国際文化学部教授	東南アジアの宗教と文化
Kiglics, Istvań	国際文化学部教授	異文化理解のすすめ
Salz,Jonah I.	国際文化学部教授	京都の伝統芸能
ヤマンラール水野美奈子	国際文化学部教授	イスラーム世界から発信された生活文化
佐野東生	国際文化学部助教授	異文化理解のすすめ
清水耕介	国際文化学部助教授	現代の国際関係と市民概念
加藤博史	短期大学部教授	ともいき大学
萬代愼逸	短期大学部教授	カウンセリングを学び自己成長をはかる

- 龍谷講座 -

糸井通浩	文学部教授	ことばの魅力～なぜ、ことばは変化する？～
友久久雄	文学部教授	老いとこころ
矢田了章	文学部教授	親鸞の人間観
安藤　徹	文学部助教授	ことばの磁力～『源氏物語』の表現世界～
大西　謙	経営学部教授	なぜ、経営品質なのか
寺島和夫	経営学部教授	顧客価値と顧客満足
守屋晴雄	経営学部教授	顧客満足と経営品質
田口律男	経済学部助教授	ことばの権力～日本近代文学とナショナリズム～
青木信雄	社会学部教授	老いとからだ
田村公江	社会学部教授	尊厳死・安楽死をめぐって
生駒孝彰	国際文化学部教授	生命倫理をめぐる日米宗教界の違い

ＲＥＣ公開シンポジウム

新シルクロード『トルファン灼熱の大画廊』エミー賞 ノミネート中！！

古典籍デジタルアーカイブ研究センターは、NHK スペシャル「新シルクロード」の番組制作に全面的に協力し、仏教壁画のデジタル復元や 3 次元 CG バーチャルリアリティー映像の制作を行いました。その模様は同番組の第 2 集『トルファン灼熱の大画廊』で紹介され、大きな反響を巻き起こし、トルファン郊外にあるベゼクルク石窟の華麗な壁画の数々は観るものに大きな感動を与えました。

今回、新シルクロード「トルファン灼熱の大画廊」がエミー賞（※1）にノミネートされましたことを記念して、ダイナミックなスケールの大画廊はどのようによみがえったのか…、壁画復元に関わる研究成果及び番組制作の過程について、下記の通り公開シンポジウムを開催致します。

※1 エミー賞(Emmy Award)…テレビに関連する様々な業績に与えられる賞で、対象部門は様々に分類されており、放送時間による分類やスポーツ、ニュース、ドキュメンタリー番組などのほか、制作技術や放送機器・技術に対しても表彰が行われます。

【 テーマ 】「シルクロード壁画復元」
【 日　時 】2005 年 11 月 19 日(土)
　　13：30～15：30
【 会　場 】深草学舎　顕真館
【 定　員 】500 名
【 受講料 】無料


復元された「維摩仏龕記」

【 パネリスト 】
入澤崇　（経営学部教授）
岡田至弘（理工学部教授）
堅達京子（NHK ディレクター）
【コーディネータ】
松岡利道（人間・科学・宗教総合研究センター長）

学生ベンチャー育成事業



創業準備ブース　活動記

学生ベンチャー育成事業の一環として昨年度から設置された「REC 創業準備ブース」では、現在、3 つのチームが創業に向け準備活動を行っています。そのチームのひとつ「P.S.J」は、昨年度ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍」にて可動式フットサルコートを使ったビジネスプランを提案し、グランプリに輝いたチーム。その「P.S.J」が先日、京都府サッカー協会や京都府フットサル連盟等の後援を受け、第 1 回京都学生フットサル選手権を開催しました。各予選を勝ち抜き、優勝したチームは、龍谷大学生によるチームでした！



ビジネスプラン作成講座

今年も、12 月に行われるビジネスプランコンテストに向け、ビジネスプラン作成講座を開講しています。

講座は、参加・体験型の講座を通して創造力や企画力、表現力等のスキルを身に付けることができるとともに、最終的に一つのビジネスプランを作り上げることができる内容となっています。前期は、152 名が講座に参加！！合宿を兼ねた中間発表会では、8 チームのユニークなアイディアが発表されました。これからさらにプランのブラッシュアップをかけ、コンテスト本番に臨みます！！



龍谷大学ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）」開催日決定！
今年は１２月１０日（土）に行います！！

2001年度の開催以来、今年で第5回目となるビジネスプランコンテスト「プレゼン龍」の開催日が、いよいよ12月10日（土）に決定！現在、ビジネスプラン作成講座の参加者を含め、学生たちからのプランを募集しています！ゼミやクラスの仲間同士、他大学の仲間との応募も大歓迎です。

なお、今年も一般審査員制度を導入し、会場にお越し頂いた皆さんに審査員として参加して頂きます。一般審査員の募集要項は、RECにて現在配布中です！！

【プレゼン龍とは？】

「プレゼン龍」は、学生からビジネスプランを募集し、競うコンテストです。コンテストでは、起業経験者や専門家などによる審査を行い、優秀なプランに対しては、賞金の贈呈や REC から専門家を紹介するなど、創業に向けた支援を行います。また、コンテスト終了後には、ビジネスプラン応募者をはじめ、起業支援家の方々などコンテスト来場者が参加できる交流会を実施し、起業を志す学生と企業・起業支援家の方々との出会いの場を提供します。

ＲＥＣニューズレター　創刊号

2005 年 11 月 15 日発行
編集：ＲＥＣ事務部

● ＲＥＣ滋賀　ＲＥＣホール（内線 7744）
● ＲＥＣ京都　紫光館 5 階　（内線 6504）
● ＲＥＣ東大阪　ｸﾘｴｲｼｮﾝ･ｺｱ東大阪 産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号
（06-6748-8228）